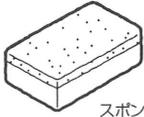
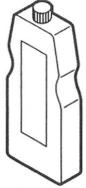


デッキ材のメンテナンス

用意する道具



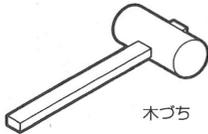
スポンジ



中性洗剤



マイナスドライバー



木づち

I. デッキ材の手入れについて

- 水でぬらした雑巾か、柔らかいスポンジで拭いてください。



中性洗剤を水で薄めた液を使用すると、よりきれいに汚れを落とすことができます。この場合、洗剤が残らないように真水で洗ってください。

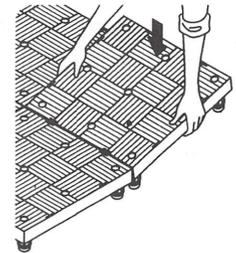
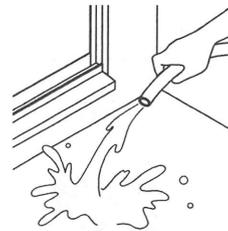
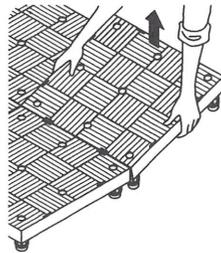
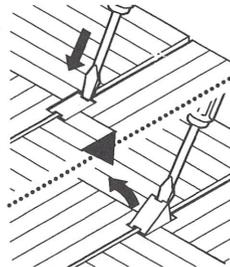
注意

- ! a. 著しい汚れを落とす場合も、金属製ブラシや研磨剤入りの洗剤は絶対に使用しないでください。
- b. 洗剤の使用後は十分な水洗いを行ってください。
- c. 下表に示す薬品は絶対に使用しないでください。

使用不可の薬品	
無機薬品	発煙硝酸、発煙硫酸、クロルスルホン酸、臭素水
有機薬品	エチレンクロライド、クロロホルム、トリクロルエチレン、テトラリン、キシレン、四塩化炭素、ガンリン

II. デッキ材の剥がし方について

- ① マイナスドライバーを図のように差し込んで、ジョイントピースははずしてください。
- ② デッキ材本体を引き抜くように、持ち上げてください。
- ③ ホース等で水を流して、バルコニー床面の汚れを洗い流してください。
- ④ 汚れが落ちたら、いまと逆の手順でデッキ材を戻してください。



注意

- ! a. デッキ材を敷き直す前に、支持脚、キャップが緩んでいないか確認してください。
- b. デッキ材を復帰後は、必ずジョイントピースを取り付けてください。
- c. デッキ材表面が平滑な状態を確認してください。

注意

使用上のご注意

- デッキ材から手すりの高さを1,100mm以上にしてください。(法規・各基準により定められています。)
- 小さな部品がありますので、誤って飲み込まないように注意してください。窒息などの危険があります。
- 誤飲の危険がありますので、小さなお子様には絶対に与えないでください。
- 施工前に、必ずバルコニー床面を掃除してから、本商品を施工してください。
- 可燃材料ですから火気を近づけないでください。
- マンション等の階下への避難口、ハッチなどの上には絶対に置かないでください。
- 本商品を移動する場合も、階下への避難口、ハッチなどの上には絶対に置かないでください。
- 屋上階、立ち上がりのないバルコニー(立ち上がり30cm以下)など、風の影響を受けやすい場所では、本商品がめくれる恐れがありますので、めくれ防止対策を施してください。(重しをのせるなど)
- シート防水などの防水層が露出している場所は、1.5mm以上厚の防水シートを使用してください。防水層を傷つけ、水漏れの原因となります。
- 夏期の高温のもとでは、商品表面が熱くなり、火傷する恐れがあります。また、直接歩行するとストッキング等が破れる場合がありますので、履き物を着用してください。
- 本商品に使用上危険な不具合(割れ、カケ等)が発生したり、外れた場合は、足を切るなどのケガをする可能性がありますので、すぐに取替えてください。
- 雨等で商品表面が濡れている場合、ゴミ・ほこり等で商品表面が汚れている場合、また、冬期における雪・凍結により商品が滑りやすくなりますので使用前には清掃をしてください。
- 落としたり投げたりしないでください。